



平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（非連結）

平成 20 年 2 月 13 日

上場会社名 株式会社大田花き 上場取引所 J Q
 コード番号 7 5 5 5 URL <http://www.otakaki.co.jp>
 代 表 者（役職名）代表執行役社長（氏名）磯村 信夫
 問合せ先責任者（役職名）執行役社長室長（氏名）尾田 仁志 T E L (03)3799-5571

（百万円未満切捨て）

1. 平成 20 年 3 月期第 3 四半期の業績（平成 19 年 4 月 1 日 ～ 平成 19 年 12 月 31 日）

(1) 経営成績

（%表示は対前年同四半期増減率）

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 3 月期第 3 四半期	21,975	(3.6)	182	(18.6)	270	(13.2)	194	(31.7)
19 年 3 月期第 3 四半期	21,210	(2.3)	153	(△30.3)	239	(△16.4)	147	(△12.5)
（参考）19 年 3 月期	28,522	—	215	—	325	—	164	—

	1 株当たり四半期 （当期）純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期 （当期）純利益	
	円	銭	円	銭
20 年 3 月期第 3 四半期	35	35	—	—
19 年 3 月期第 3 四半期	26	83	—	—
（参考）19 年 3 月期	29	97	—	—

(2) 財政状態

	総 資 産		純 資 産		自己資本比率		1 株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
20 年 3 月期第 3 四半期	7,445	4,422	4,422	4,422	59.4	804	14	
19 年 3 月期第 3 四半期	6,731	4,276	4,276	4,276	63.5	777	65	
（参考）19 年 3 月期	6,638	4,293	4,293	4,293	64.7	780	79	

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期 末 残 高	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
20 年 3 月期第 3 四半期	648	△112	△65	△65	2,682	2,682	2,682	
19 年 3 月期第 3 四半期	329	△63	△54	△54	1,927	1,927	1,927	
（参考）19 年 3 月期	517	33	△54	△54	2,212	2,212	2,212	

2. 配当の状況

	1 株当たり配当金	
(基準日)	第 3 四半期末	
20 年 3 月期第 3 四半期	—	円 銭
19 年 3 月期第 3 四半期	—	

3. 平成 20 年 3 月期の業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日) 【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	29,300	2.7	248	15.1	387	19.1	262	59.4	47	77

4. その他

- (1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

〔(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 平成 19 年 11 月 16 日に公表しました平成 20 年 3 月期の業績予想を本資料において修正しております。
- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。なお、上記 1 に係る業績予想の具体的修正内容は 4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 3. 業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第 3 四半期におけるわが国経済は、サブプライムローン問題に端を発した米国経済の減速懸念や原油価格の高騰による物価の上昇から、消費が伸び悩み、景気の先行きに対する不透明感が増しました。

当社におきましては消費局面での環境は厳しかったものの、夏場の高温、端境期も起因して、切花は 10、11 月中旬まで菊と婚礼商材を中心に引き合いも強く品薄が続き、高単価で推移しました。11 月下旬、12 月は商品全般が需要とマッチした入荷となり、安定した相場展開を維持できました。しかし、鉢物類に関しましては当四半期を通じて市況は軟調が続き、特に苗物、観葉植物、洋ランではシンビジウムが生産地での出荷の遅れ、品質低下もあり、厳しい展開となりました。

この結果、当社の第 3 四半期累計 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日) の売上高は、219 億 75 百万円 (前年同期比 3.6%増)、営業利益 1 億 82 百万円 (前年同期比 18.6%増)、経常利益 2 億 70 百万円 (前年同期比 13.2%増)、当四半期純利益 1 億 94 百万円 (前年同期比 31.7%増) となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

(財政状態の変動状況)

当第 3 四半期における総資産は、前事業年度末と比較して 8 億 6 百万円増加し、74 億 45 百万円となりました。その主な内訳は資産につきましては、現金及び現金同等物の増加 4 億 70 百万円、売掛金の増加 3 億 30 百万円であります。

負債につきましては、前事業年度末と比較して 6 億 78 百万円増加し、30 億 23 百万円となりました。その主な内訳は受託販売未払金の増加 6 億 98 百万円であります。

純資産につきましては、前事業年度末と比較して 1 億 28 百万円増加し、44 億 22 百万円となりました。これは利益剰余金が 1 億 28 百万円増加したことによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第 3 四半期の財政状況は以下のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、仕入債務の増加等により増加した資金は 6 億 48 百万円となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、関係会社への貸付等により使用した資金は 1 億 12 百万円となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払により使用した資金は 65 百万円となりました。

この結果、当第 3 四半期の現金及び現金同等物の残高は前期末より 4 億 70 百万円増加し、26 億 82 百万円となっております。

3. 業績予想に関する定性的情報

第 3 四半期終了時点においては概ね計画どおりに推移していましたが、第 4 四半期に入り、原油価格の高騰や例年に比べて全国的に冷え込みが厳しいことが影響して、十分にハウス内の温度を確保できず生育が遅れ、入荷量が減少しております。また、1 月から 2 月に掛けては従来から消費が活発な時期でないことに加え、景気の先行きに対する不透明感からか堅実な購買に留まり、相場展開も従来ほど品薄単価高の展開にはならず、入荷量の減少を単価でカバーできない厳しい状況が続きました。

現在は入荷量も徐々に増えてきて回復基調にあります。今期残りの営業日数を考慮いたしますと挽回できないものと判断し、平成 19 年 11 月 16 日に公表いたしました業績予想を売上高 29,300 百万円 (当初計画比△200 百万円) と変更し、売上高の減少を受け、利益に関しましては営業利益 248 百万円 (当初計画比△19 百万円)、経常利益 387 百万円 (当初計画比△19 百万円)、当期純利益 262 百万円 (当初計画比△11 百万円) と修正いたしました。

4. その他

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

税金費用は簡便的な方法により計算しております。また、その他影響額が軽微なものにつきましても簡便的な手続を用いております。

(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更

法人税法の改正に伴い、平成 19 年 4 月 1 日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる影響は軽微であります。

5. (要約) 四半期財務諸表

(1) (要約) 四半期貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期末	当四半期末	増 減		(参考) 前期末
	〔平成 19 年 3 月期〕 第 3 四半期末	〔平成 20 年 3 月期〕 第 3 四半期末	金 額	増減率	(平成 19 年 3 月期) 金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	1,727,838	2,682,840	955,001	55.3	2,212,727
2. 売掛金	2,079,009	2,202,830	123,820	6.0	1,872,361
3. その他	264,754	94,267	△170,486	△64.4	57,722
流動資産合計	4,071,602	4,979,938	908,335	22.3	4,142,811
II 固定資産					
1. 有形固定資産	731,041	632,013	△99,027	△13.5	708,177
2. 無形固定資産	213,991	211,861	△2,129	△1.0	204,473
3. 投資その他の資産	1,714,659	1,621,465	△93,193	△5.4	1,582,908
固定資産合計	2,659,692	2,465,341	△194,351	△7.3	2,495,559
資産合計	6,731,294	7,445,279	713,984	10.6	6,638,371
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 受託販売未払金	1,765,464	2,273,049	507,584	28.8	1,574,376
2. 買掛金	30,541	37,165	6,624	21.7	14,304
3. 未払金	19,862	70,211	50,349	253.5	53,656
4. その他	209,771	251,871	42,100	20.1	276,814
流動負債合計	2,025,640	2,632,298	606,658	29.9	1,919,151
II 固定負債					
1. 退職給付引当金	128,433	89,978	△38,455	△29.9	126,097
2. 預り保証金	191,390	191,530	140	0.1	190,030
3. その他	109,371	109,371	—	—	109,371
固定負債合計	429,194	390,879	△38,315	△8.9	425,498
負債合計	2,454,835	3,023,178	568,343	23.2	2,344,650
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	551,500	551,500	—	—	551,500
2. 資本剰余金	389,450	389,450	—	—	389,450
3. 利益剰余金	3,336,189	3,481,831	145,641	4.4	3,353,451
4. 自己株式	△680	△680	—	—	△680
株主資本合計	4,276,459	4,422,101	145,641	3.4	4,293,721
純資産合計	4,276,459	4,422,101	145,641	3.4	4,293,721
負債、純資産合計	6,731,294	7,445,279	713,984	10.6	6,638,371

(2) (要約) 四半期損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期	当四半期	増 減		(参考) 前期
	〔平成 19 年 3 月期〕 第 3 四半期	〔平成 20 年 3 月期〕 第 3 四半期	金 額	増減率	(平成 19 年 3 月期) 金 額
I 売上高					
1. 受託品売上高	21,045,767	21,708,177	662,410	3.1	28,302,292
2. 買付品等売上高	164,376	267,226	102,850	62.6	220,412
II 売上原価					
1. 受託品売上原価	19,046,414	19,645,894	599,479	3.1	25,613,569
2. 買付品等売上原価	151,380	250,550	99,170	65.5	202,813
売上総利益	2,012,348	2,078,959	66,610	3.3	2,706,322
III 販売費及び 一般管理費	1,858,722	1,896,762	38,039	2.0	2,490,459
営業利益	153,626	182,197	28,570	18.6	215,862
IV 営業外収益	86,594	89,217	2,623	3.0	110,890
V 営業外費用	970	646	△323	△33.4	1,176
経常利益	239,250	270,768	31,517	13.2	325,575
VI 特別利益	12,266	60,944	48,678	396.8	31,823
VII 特別損失	6,422	23	△6,399	△99.6	—
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	245,094	331,690	86,595	35.3	357,399
税金費用	97,547	137,319	39,772	40.8	192,591
四半期 (当期) 純利益	147,546	194,370	46,823	31.7	164,808

(3) (要約) 四半期株主資本等変動計算書 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 12 月 31 日)

(単位: 千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計
					固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金	
平成 19 年 3 月 31 日残高	551,500	389,450	389,450	30,125	61,798	3,030,000	231,527	3,353,451
四半期中の変動額								
剰余金の配当			—				△65,990	△65,990
別途積立金の積立			—			100,000	△100,000	—
第 3 四半期純利益			—				194,370	194,370
第 3 四半期の変動額合計	—	—	—	—	—	100,000	28,379	128,379
平成 19 年 12 月 31 日残高	551,500	389,450	389,450	30,125	61,798	3,130,000	259,907	3,481,831

	株主資本		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	
平成 19 年 3 月 31 日残高	△680	4,293,721	4,293,721
四半期中の変動額			
剰余金の配当		△65,990	△65,990
別途積立金の積立		—	—
第 3 四半期純利益		194,370	194,370
第 3 四半期の変動額合計	—	128,379	128,379
平成 19 年 12 月 31 日残高	△680	4,422,101	4,422,101

(4) (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

区 分	前年同四半期 〔平成 19 年 3 月期〕 第 3 四半期	当四半期 〔平成 20 年 3 月期〕 第 3 四半期	(参考) 前期 (平成 19 年 3 月期)
	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期(当期)純利益	245,094	331,690	357,399
減価償却費	193,295	171,027	243,957
賞与引当金の増加額(△減少額)	△14,769	△4,459	△4,245
売上債権の減少額(△増加額)	△428,081	△324,775	△222,363
仕入債務の増加額(△減少額)	407,362	725,629	201,207
その他営業活動による キャッシュ・フロー	28,323	△97,366	47,871
小 計	431,225	801,746	623,826
利息及び配当金の受取額	3,240	6,380	4,510
法人税等の支払額	△105,252	△159,768	△110,704
営業活動によるキャッシュ・フロー	329,214	648,358	517,632
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△7,193	△7,685	△9,238
関係会社貸付金による支出	—	△50,000	—
その他投資活動による キャッシュ・フロー	△56,366	△54,862	42,371
投資活動によるキャッシュ・フロー	△63,559	△112,547	33,132
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
配当金の支払額	△54,788	△65,697	△54,824
財務活動によるキャッシュ・フロー	△54,788	△65,697	△54,824
IV 現金及び現金同等物の増加額	210,865	470,113	495,940
V 現金及び現金同等物の期首残高	1,716,787	2,212,727	1,716,787
VI 現金及び現金同等物の期末残高	1,927,652	2,682,840	2,212,727

(5) 品目別売上高

品目 期別	第 3 四 半 期			第 1 ~ 3 四 半 期 累 計		
	平成 20 年 3 月期	平成 19 年 3 月期	前年 同 期 比増減率	平成 20 年 3 月期	平成 19 年 3 月期	前年 同 期 比増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
キ ク 類	1,402	1,144	22.53	3,815	3,629	5.12
洋ラン・ハダカ・カーネーション	1,782	1,631	9.23	4,868	4,609	5.64
球 根 類	1,314	1,255	4.74	3,303	3,235	2.10
草 花 類	1,842	1,595	15.50	5,389	5,178	4.08
葉 物 ・ 枝 物	1,172	1,111	5.49	2,633	2,545	3.44
鉢 物	731	730	0.10	1,964	2,011	△2.34
合 計	8,245	7,468	10.40	21,975	21,210	3.61